

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用を開始してから1ヶ月間は、これまで以上にご本人の様子を細かく日誌に残して職員間で情報を共有し、ご本人に合わせた対応が職員共通で行えるようにします。 ご本人とは入浴時や送迎時の車内など1対1になれる機会を使って困っていることや不安に思うこともしっかり聞き取れるように声掛けしていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始からしばらくは利用者様がなじみやすいよう席の配置を考えたり声をかけたりしています。 入浴時や送迎時で1対1で関わる機会にご利用者からゆっくり話を聞き、職員で情報共有しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	8			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用開始前に面談等で情報をしっかり聞き取り、日誌や情報シートを通じて職員へ周知している。 まず今その時に必要な支援から開始しています。その後の変化に応じて支援の内容を変えている。 利用者様の日々の状況は日誌への入力や職員同士の申し送りで情報交換し、内容を共有している。 それぞれのご利用者に対し、検討や情報共有の時間を月1回のミーティング内で持っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始までの間にミーティングがなく、資料のみで情報提供となる時に職員に伝わりにくかった。 ミーティングに参加できず、新規利用者様の情報をぎりぎりのタイミングで知ることがあった。 利用開始前に、本人の困りごとや支援計画について説明が少ないと感じる事がある。 急な利用開始など、利用者の詳しいことが分からないまま利用を開始する事がある。 支援を開始して最初のうちは、家族との関わりができていないため、サービス内容に不安を感じたり、こちらの配慮が足りないと感じることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新しいご利用者様について、職員間での情報共有をスムーズに確実にできるよう、わかりやすい場所に新規のご利用者様の情報専用の資料を置く場所を決めて、職員がすぐに見て確認できるようにします。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護) (常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	人	12人

前回の改善計画

- 介護支援専門員は、利用開始や介護認定更新時などの計画変更の際に、ミーティング等で改めて計画書の説明を行い、全職員で目標を理解していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用開始時にご利用者様の情報などを日誌や資料で情報提供し職員の間で共有しています。
- 新規ご利用者様についてはミーティングの中で、支援していく内容についてケアマネージャーなどから説明があります。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	5	5	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	4		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	5		12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	3	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者との会話から困った事など聞いている。利用者様の観察・目標理解は少しずつできている。
- 目標はモニタリングチェックシートで把握。チェック内容について気に留め、日々関わっている。
- 変化や対応はミーティングで発言・検討して次に活かしている。
- 「～したい」がわかるまで、表情や行動などで探り、理解に努めながら支援している。
- ミーティングで出た課題に対して話し合うことができている。ミーティング等で周知している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 目先のことにとらわれていることがある。家族の目標が本人の目標となっている。
- ご本人の意思表示がはっきりわからない方が多く、多分こうであろうとは想像して対応してもそれが本当に正しいかわからない。家族と目標を話せるチャンスもなかなかない。
- 本人の目標が何であるか、本人と話をすることはない。他利用者もいるのでゆっくり話ができない。
- ご利用者様それぞれのケアプラン(サービス計画書)の内容の周知が不十分なため、前提となる目標(ゴール)がきちんと理解できておらず、目標を意識した日々のかかわりが出来ているか自身がない。
- 更新の担当者会議は月末が多く、月半ばに行われるミーティングではまだプランが決まっておらずプランの説明があまり行われていない。
- ケアプランの必要性の認識の低さを感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 居宅サービス計画書の必要性、ご利用者様個々の計画内容の理解を職員全員で深めます。
- ミーティングで新規や変更した際の計画書の説明を行い、全職員が計画書に目を通します。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご本人やご家族から昔のことお気持ちなどお聞きしたら細かく日誌に残し職員間で情報共有します。 ご利用者ごとの対応方法をまとめた日課表の書式を今後も活用し、最新の情報に常に更新していくことで、今その時のご本人の状況に合わせた支援を職員で統一して行います。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ご本人やご家族から話を聞いたら日誌に残し、基本情報シートの生活歴の欄へも書き加えて情報を残していています。 ご利用者ごとの支援時の留意事項をまとめた日課表は、ミーティング時に確認しながら変更点を書き加えて、個別のサービス内容がどの職員でも統一して提供できるようにしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	6	3	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	7	2		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 状況に合わせた介護はできている。利用者様としっかり関わろうとしている。 職員間で声をかけあったり日誌により情報共有し、本人の現在の状況に合わせた必要な支援ができています。月1回のミーティングでも各ご利用者について詳しく話し合っている。 体調の変化に気づいたり、心身の不調に関する情報を得たらすぐご本人やご家族と関わっている。 入浴時には1対1でゆっくり話をお聞きできることも多いため、本人の気持ちなどをお聞きした時には日誌にも残して職員間で共有し、その後の対応につなげている。 体調等の変化があれば看護職員に報告し、必要に応じ対応すると共に日誌に残し情報共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 以前の暮らし方を10個までは把握できていない。以前の暮らし方を話す機会がなかなか持てない。施設では今の支援を行うことが精一杯で把握する余裕がない。ご家族から詳しく話が聞けていない。一人の職員が聞いても共有されていない。以前のより今これからどのようにしていこうかと先に考えてしまう。その利用者の新しい情報ばかりに気を取られている。 サービスの変更が情報共有できていないことがある。 本人の気持ちが理解できていないと思うことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様とは個々でのコミュニケーションや全体でのレクリエーションなどで昔のことを聞き、ご家族様からもお会いした時に聞いていき、聞いたことは日誌へ入力して職員で共有します。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	9 名(管理者・ケアマネ・介護・看護) (常勤 8 名・非常勤 1 名) / 12 名 (常勤 11 名・非常勤 1 名) 中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	<p>・地域との関わりなどの情報を新たに得た時には、基本情報シート of 生活歴の欄に追加で入力していき、今後もミーティングなど活用し職員間でも周知していきます。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・家族や支援者から聞いた情報は日誌への入力や基本情報シートへも書き加えています。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	3		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	7	2		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8	4		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	4	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 基本情報シートなどを活用して生活スタイル、人間関係を理解しようとしてきた。 ご家族との会話は短時間でも家での様子など教えて頂けるよう声掛けをしている。 これまでの生活が出来るように努めることができた。 事業所には家族だけでなく昔からの近隣の友人も会いに来てくださっている。 一人暮らしで不安のあるご利用者様は民生委員さんとも協力して関わっている。 成年後見人との情報交換にも努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 昔の話をどこまで聞いて良いのか良く分からない。 利用開始以降は基本情報シートをあまり活用できていないと感じる。 関係の切れない支援、暮らしに必要な資源については理解できていないと感じる。 直接関わる範囲でしか把握できてない、施設での生活を中心に考えてしまっているため、直接接していない時間の過ごし方の把握について理解できていない。 自分の業務では民生委員や成年後見人との関わりがなく認識が低いため地域資源を把握できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様それぞれを取り巻く環境について改めて掘り下げ、ミーティングなどで確認し周知していきます。 ご利用者様の住む地域に存在する資源やその内容について事業所内で勉強会を開き理解を深めます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) /12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> • それぞれのご利用者に対して、必要な時に必要なニーズへの柔軟な対応に今後も努めて継続していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> • 急な通いや泊まりの追加には他のご利用者様からの協力も得ながら出来る限り応じています。 • 急な買い物支援や受診なども可能な限り対応しています。 • ご利用者様やご家族様それぞれの必要性に合わせて、柔軟に対応しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	7			12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	5	1		12
③	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> • 日々の変化や気付きは日誌に入力し全職員が目を通して見ている。職員同士、口頭でも報告しあう。 • 事業所以外の資源を多面で活用できていると感じている。 • ご利用者様それぞれの必要性に合わせた支援が来ている、以前に比べて対応ができていると感じる。 • 支援内容が変わる度、日誌等で確認し職員が共通認識をもって実践している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> • 通い定員と登録人数のバランスによって、家族から定期的な通い日数の追加の希望がでたときにすぐ応じられないことがある。 • 泊まりの部屋が空いておらず希望に対応できない事がある。 • 日誌をゆっくり見る時間がなく、職員全員が共有すべき変更を日誌入力するが見落としがある。 • 情報を確認せずに動いてしまうため、自分で動いてまちがったことをしてしまうことがある。 • ミーティングに参加できていないことが多く、情報の共有ができていないと感じる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> • 日々入力する日誌の中で、特に共有すべき事には文字や枠に色をつけて分かりやすくします。 • ミーティングで決まった事柄の職員への周知を早く確実にいきます。重要で急ぐことはすぐ日誌にも入力して申し送り、会議の記録を早く仕上げて回覧します。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

6. 連携・協働

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名)
/12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	2人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や入院した際の退院前カンファレンスには、必要に応じこれまで参加していなかった介護職員や看護職員も出席していきます。 昨年参加できなかった牟佐町内運動会には今年は参加したいと思います。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や退院前カンファレンスへの参加は、1回を除いてはケアマネージャーや管理者ばかりとなってしまいました。 今年は町内会の運動会へ利用者様と行き、パン食い競争に参加しました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	2		7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2		9	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	9	2		1	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	8	4			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 町内会行事へ積極的に参加している。町内会の方々も席を用意してくださったりして交流している。 町内会の役員会議へは併設事業所の職員だけが参加している。 施設の夕涼み会・クリスマス会・保育園との交流会で地域の方々や近隣の園児や児童と交流できた。 運動会への参加や小学校訪問など通しても地域と交流できた。 牟佐の行事に参加しました(文化祭・運動会・餅つき大会)。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議・退院前カンファレンス等でレンタル事業所や医療機関との連携は図っているが、参加する職員に限られる。 包括との会議は行っておらず参加していない。参加機会がない。どういものかよく分かっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> サービス計画書の変更や更新の時に『サービス担当者会議』や、退院前に病院などで行う『退院前カンファレンス』には、必要に応じて介護職員や看護職員も参加し、多職種でサービスの計画づくりに携わっていきます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

7. 運営

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	2人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に参加した際には地域の方々とも積極的に関わっていくことで、困っていることなどあればすぐに相談して頂いたり、ご意見も遠慮せず言って頂ける関係を築けるよう努めたいと思います。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議でお会いした際に困りごとへのお話を伺うことが多かったです。その他にも地域の方から直接、お電話や来所くださり相談を受けることもありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	7	1		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6		1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	5		3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	5		2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ミーティングなどを通じて事業所をより良くしていくための意見を言う事が出来ている。 ご利用者様やご家族からの意見や苦情は真摯に受け止め、改善策を考え、対応している。 運営推進会議などで話が事業所が対応すべき話でた際には改善に努めている。 運営推進会議の中で地域の困りごとなどを話すことができていると感じている。 地域の人々に行事に参加していただいたり、地域の行事、小学校の行事等に参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様・ご家族様とは交流できているがそれ以外とはあまり関わらないため、地域の困りごとには気付いていない。 直接運営に関わる機会が少ないため、地域と協働した取組みを行えているかわからない。 . 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> これからも地域の行事には積極的に参加し、地域の方々としっかり挨拶を交わすなどの関わりを通して、皆様から声をかけていただいたり、相談して頂きやすい事業所の雰囲気を作っていきます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	人	人	12人

前回の改善計画	<p>・月に1回程度、ミーティングなどの機会を通じて、当事業所において必要な知識・技術向上に向け勉強会を開いて行きます。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・28年4月から、月1回のミーティングで毎回勉強会を行っています(食事介助・感染症・緊急時対応・送迎車両安全運転・ノロウイルス・インフルエンザ・成年後見制度など)。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	3	1		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	6	1		12
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	6			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特養と合同で内部研修を月1回以上は行えている。職場内の勉強会には出来るだけ参加している。自分から内部研修へ参加し取り組んでいく気持ちを持つようにしている。 ・事業所から、外部の研修会への参加にも努めている。 ・リスクマネジメントは内部研修・外部研修の参加や、施設全体で設置している事故対策委員会でも取り組んでいる。 ・ヒヤリハット報告書を書き、他職員へ知ってもらうことで事故防止への注意喚起につなげている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会へは出席するきっかけや機会、しくみがよくわからず参加はしていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>引き続き、毎月行っているミーティングを活用して当事業所において必要な知識・技術の向上に向けた勉強会を開いていきます。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (17:00 ~19:15)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9名(管理者・ケアマネ・介護・看護)(常勤8名・非常勤1名) / 12名(常勤11名・非常勤1名)中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	5人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度について事業所内で勉強会を開き理解を深めます。 ・身体拘束・虐待は今後も行わないことを職員同士確認しながら意識を強く持ってサービス提供にあたります。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の勉強会をこの12月によく実施しました。 ・身体拘束・虐待は内部研修も通して、行わないことを職員へ呼びかけています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12				12
②	虐待は行われていない	10	2			12
③	プライバシーが守られている	9	3			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	1	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	2			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や虐待は行っていない、意識し行わないことを心がけている、虐待が行われぬよう自身も他職員も疲れが見える時には交代などして対応している。 ・事業所内の明るい雰囲気づくりに努めている。 ・職員同士が共通の認識のもと、人権やプライバシーは大切であることをふまえた支援を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・耳が遠い利用者がいるため、必要以上に大きな声で話をしてしまう。 ・成年後見制度は活用されているご利用者はいるが自身の業務にはあまり関わりがなく、理解はしているが直接関わる事がないためよくわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様へ声をかける時は、その時の内容に応じて声をかける場所や声の大きさ・伝え方を配慮します。 ・声のかけかたによってご利用者様の行動の制限につながらないように気を配り、職員間でもお互いに気にかけていきます。 	